

平成 28 年度 第 1 回安曇野市健康づくり推進協議会 会議概要

- 1 会議名.....安曇野市健康づくり推進協議会
- 2 日.....時.....平成 28 年 7 月 20 日.....午後 1 時 30 分から午後 2 時 30 分まで
- 3 会.....場.....穂高健康支援センター 集団指導室
- 4 出席者.....武井委員、佐野委員、山本委員、上條委員、飯森委員、矢澤委員、藤原委員、堀内委員、仁科委員
- 5 担当課出席者.....堀内部長、宮下課長、高橋センター長、丸山課長補佐、帯刀課長補佐、中澤課長補佐、久保田係長、松澤係長、布山係長、小松管理栄養士、芝原歯科衛生士
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人.....0 人.....記者.....0 人
- 8 会議概要作成年月日.....平成 28 年 7 月 22 日

協 議 事 項 等

【委員の委嘱】

- 任期 平成 28 年 7 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日
- 会長 委員の互選により武井委員（安曇野市医師会代表）を選出。職務代理には伊藤委員（安曇野市医師会代表）が会長から指名。

【協議事項】

- 1 安曇野市健康づくり計画（第 2 次）について
- 2 平成 27 年度保健事業報告について
- 3 平成 28 年度保健事業計画について
- 4 その他
 - （1）安曇野市食育推進会議委員の推薦について
 - （2）当協議会歯科口腔保健部会委員の推薦について

【会議概要】

- 1 安曇野市健康づくり計画（第 2 次）について
- 健康増進法に基づく国・県・市の計画の体系、市の計画の構成・計画期間、及び健康推進課が所管する他の計画との関連について資料に基づき説明

【主な意見】

なし

- 2 平成 27 年度保健事業報告について
- 市の人口動態、母子保健事業・成人保健事業における新規事業について資料に基づき説明

【主な意見】

（委 員）特定健診の受診率は出ていますが、がん検診はどれくらいの方が受診していますか。
（事務局）厚生労働省によると、検診ごとに違いがありますが平均で 21%程です。

3 平成 28 年度保健事業計画について

○母子保健事業重点目標及び個別事業について資料に基づき説明

- ・様々な背景を持った子育てに関するお母さんの不安を相談できる事業として、これまで集団で行ってきた育児支援教室を個別相談ができる育児支援相談へ変更する。

○成人保健事業重点目標及び個別事業について資料に基づき説明

- ・運動習慣の向上を目指し、健康づくり推進員活動の一つとして、地区活動等で揃いのビブズを着用して、市歌に合わせた体操等により家庭でできる体操を推進する。

○感染症予防重点目標及び個別事業並びに地域医療体制整備重点目標について資料に基づき説明

- ・予防接種法の改正により、今年 10 月から任意接種（有料）であった B 型肝炎予防接種が定期化（無料）される。

【主な意見】

（委員）最近、母子保健を大事にしていこうという流れになってきていますが、育児支援相談の対象者はどのように声掛けしていくのですか。

（事務局）健診、相談あるいは訪問の場でお子さんに対する不安を感じているお母さん、また、こちらから支援を充実したほうがいと思われるお子さんのお母さんに対し声掛けしていきます。相談には、保健師及び心理職の職員があたります。

（委員）平成 28 年度事業計画で、平成 27 年度の結果に対し具体的な数値目標はありますか。全ての事業で数字の出るものについてですが。

（事務局）母子保健事業では、節目の健康診査及び相談では受診率 90%以上を目標に掲げています。現在 4 ヶ月児、1 歳 6 ヶ月児及び 3 歳児の健康診査では 96%以上の受診率となっています。未受診者対策としては訪問・電話・面接等を行っています。

（委員）特に成人事業については数字を掴みにくいと思いますが、受診率とか目標はお持ちでしょうか。

（事務局）特定健診、これは国保年金課から実施を依頼されている事業ですが、受診率で国が掲げている目標は 60%です。現在、平成 27 年度法定報告数値は確定していませんが、平成 26 年度で 41.5%と、事業開始以降、年々数値は伸びてきていますが、まだまだ目標に届かない状況です。今後、電話勧奨やイベント勧奨等様々な機会を捉えて目標値に近づけていきたいと考えています。

また、特定保健指導実施率についてですが、国が掲げる目標は受診率と同じく 60%です。平成 26 年度数値は 40%と前年度から減少していますが、こちらも目標値に近づけるよう、現在職員体制を整えているところです。

（事務局）がん検診についてですが、平成 27 年度実績では 20.9%で、厚生労働省の基準である 12.6%を上回っていますが、決して高い水準ではありません。平成 27 年度は、大腸検診、子宮頸部検診及びマンモグラフィ検診では受診率は低めということで受診勧奨を行ったところ受診率が向上しましたので、今年度は昨年度に加えて、肺がん CT 検診と乳房超音波検診で検診前に受診勧奨のはがきを出すようにして受診率向上に向け努力したいと考えています。

4 その他

（1）安曇野市食育推進会議委員の推薦について

公募委員から堀内委員を推薦。

（2）当協議会歯科口腔保健部会委員の推薦について

歯科医師会代表の佐野委員及び山本委員、そして公募委員から仁科委員を推薦。
なお、部会長には佐野委員、副部会長には山本委員が会長から指名。